

安全への取組たたえる

帯広労基署 無災害表彰伝達

宮坂建設など5事業場へ

【帯広発】帯広労基署は24日、帯広地方合同庁舎で建設事業無災害表彰伝達式を執り行った。大成建設㈱札幌支店や宮坂建設工業㈱などが施工した5事業場の

技術者に対し、高津信之署長が表彰状を手渡し、功績をたたえた。

表彰されたのは、大成建設札幌支店施工の「ヤスタ

ファイニング㈱十勝むろろ工場増築（ヤスタファイニング発注）、宮坂建設工業施工の「十勝川維持

西帯広築堤河岸保護」（帯広開建発注）、「晩

成学園・緑陽荘改築、仮称・テイサポートさ

くくる建築」（社会福祉法人音更晩成園発

注）、「十勝電力所事務所建替」（電源開発

㈱発注）、宮坂・市川・ネクサスJV施工の

「帯広市西3・9周辺地区第一種市街地再開

発新築Aブロック事務所・駐車場棟（アルファコート

帯広西3・9地区開発㈱発注）の5事業場。

当日は、各事業場の現場

代理人ら5人に、高津署長

が表彰状を伝達。「皆さま

の

の

の

の

の

の

の

の

の

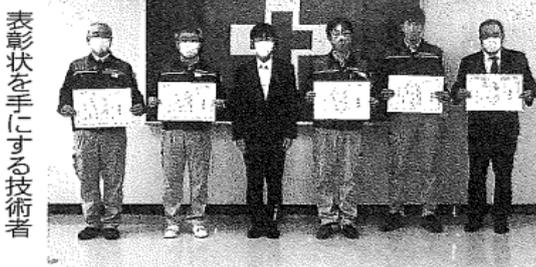
の

の

の

の

の



表彰状を手にする技術者

の不断の努力のたまもの」とたたえ、「これからも無事故・無災害の達成を続けてほしい」と二層の活躍に期待した。

技術者らは「屋根からの墜落防止対策として親綱支柱と親綱を二重に設置した」「作業員全員がトランシーバを活用し、合図および意思疎通の徹底を図った」「資機材の搬出入時には確実に交通誘導員を配置して第三者災害防止に努めた」など各現場の取組を紹介した上で、「コロナ対策も含め安全対策を徹底し、来年もこのような賞をいただけるよう頑張ってください」とさらなる活躍を誓っていた。